

2級電気工事試験出題内容（平成30年度）

	試験時間	出題数	必要解答数	合格基準点
学科試験 （午前）	2時間30分	64問	40問	合格基準点は、合格発表日に（一財）建設業振興基金より公表されます。 24点（平成30年度の場合）
実地試験 （午後）	2時間	5問	5問	実地は公表されません。

■ 学科試験（四肢択一式）

区分	細分	細目	出題数	解答数	備考	
電気工学等	電気工学	電気理論	4	8	選択問題 [12問の中から任意に8問を選択し解答する。]	
		電気機器	3			
		電力系統	3			
		電気応用	2			
	電気設備	発電設備	1	20	11	選択問題 [20問の中から任意に11問を選択し解答する。]
		変電設備	1			
		送配電設備	6			
		構内電気設備	10			
		電車線	1			
		その他の設備	1			
	関連分野	機械設備関係	1	6	3	選択問題 [6問の中から任意に3問を選択し解答する。]
		土木関係	4			
		建築関係	1			
設計・契約関係		1	1			
施工管理法	工事施工	5	13	9	選択問題 [13問の中から任意に9問を選択し解答する。]	
	施工計画	2				
	工程管理	2				
	品質管理	2				
	安全管理	2				
法規	建設業法	2	12	8	選択問題 [12問の中から任意に8問を選択し解答する。]	
	電気事業法等	4				
	建築基準法	1				
	消防法	1				
	労働安全衛生法	2				
	労働基準法	1				
	その他関連法規	1				
計			64	40		

□ 学科試験に合格するためには、合格基準点以上を正解しなければなりません。

■ 実地試験（記述式）※全問必須

問題 1	施工経験記述			
	受験者が過去に経験した工事において、特に留意した事項を与えられた管理項目に沿って留意した理由および留意した事項に対する処置・対策を記述			
問題2	2-1	電気工事に関する語句の中から2つを選び、施工管理上留意すべき内容をそれぞれについて2つ具体的に記述		
	2-2	電気設備における結線図上の機器の名称・記号・用途・機能等を記述する問題		
問題 3	ネットワーク工程表に関する問題			
問題 4	電気工事に関する9語句の中から3語句を選び、その技術的な内容をそれぞれについて2つ具体的に記述			
問題 5	建設業法・労働安全衛生法・電気工事士法に関する問題			